

個人の医療情報 ネット上で管理

NPO法人など開発

NPO法人日本サステイナブル・コミュニケーション・センター（京都市）とPHS（簡易型携帯電話）最大手（ウィルコム（東京）などは）12日、メタボ健診（特定健診・保健指導）の電子カルテなどを利用して、健診結果や病歴など個人の医療情報をネット上で一元管理する「ポケットカルテ」を共同開発したと発表した。パ

NPO法人日本サステイナブル・コミュニケーション・センター（京都市）とPHS（簡易型携帯電話）最大手（ウィルコム（東京）などは）12日、メタボ健診（特定健診・保健指導）の電子カルテなどを利用して、健診結果や病歴など個人の医療情報をネット上で一元管理する「ポケットカルテ」を共同開発したと発表した。パ

き、メタボリックシンдро́ーム（内臓脂肪症候群）対策の個別指導も受けられる仕組み。6月から試験運用を始める。

血压や血糖値、コレステロールなど、メタボ健診の電子データ、病歴、通院歴、アレルギー情報をネット上の個人専用ホームページに保存する。10月以降は、蓄積されたデータに沿って、適切な運動、食事の個

き、メタボリックシンдро́ーム（内臓脂肪症候群）対策の個別指導も受けられる仕組み。6月から試験運用を始める。

血压や血糖値、コレステロールなど、メタボ健診の電子データ、病歴、通院歴、アレルギー情報をネット上の個人専用ホームページに保存する。10月以降は、蓄積されたデータに沿って、適切な運動、食事の個

き、メタボリックシンдро́ーム（内臓脂肪症候群）対策の個別指導も受けられる仕組み。6月から試験運用を始める。

血压や血糖値、コレステロールなど、メタボ健診の電子データ、病歴、通院歴、アレルギー情報をネット上の個人専用ホームページに保存する。10月以降は、蓄積されたデータに沿って、適切な運動、食事の個